

図書館だより

発行：千葉市図書館 <http://www.library.city.chiba.jp>

- 千葉市中央図書館**
千葉市中央区弁天3-7-7 ☎043-287-3980
- みやこ図書館 (233-8333) 白旗分館 (264-8566)
 - 花見川図書館 (250-2851) 花見川団地分館 (250-5111)
 - 稲毛図書館 (254-1845) 西都賀分館 (254-8681)
 - 若葉図書館 (237-9361) 泉分館 (228-2982)
 - 緑図書館 (293-5080) あすみが丘分館 (295-0200)
 - 美浜図書館 (277-3003) 土気図書室 (294-1666)
 - 移動図書館 (287-3983) 打瀬分館 (272-4646)

主な内容

- 〔2面〕図書館市民講座を新たに開設しました！
- 〔3面〕花粉の季節を乗り切ろう！
- 〔4面〕レファレンスの事例紹介・耳マーク表示板を設置しています！

*開室日等につきましては、市政だより、ホームページ等でお知らせいたします。

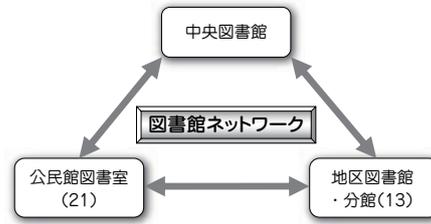


所在地：若葉区桜木3-17-29
交通：JR千葉駅から京成バス市営霊園
 経由「御成台車庫」行き、
 貝塚中学校入口下車、徒歩8分。

問い合わせ
 生涯学習振興課
 電話：043-245-5953
 FAX：043-245-5992
 Eメール：shogaigakushu.EDL@city.chiba.lg.jp

桜木公民館図書室
 開室時間 午前9時45分から午後5時まで
 休室日 図書整理日(第3木曜日。ただし祝日の場合は翌日)、
 年末年始、その他管理運営上必要と認める日

社会教育環境の充実を図るため、整備を進めてまいりました桜木公民館の図書室増築工事が竣工し、4月にオープンする運びとなりました。桜木公民館図書室は、一般図書コーナー、児童図書コーナー、新聞・雑誌コーナー、閲覧コーナーを設けており、延床面積は約100㎡です。千葉市の図書館、分館、公民館図書室は、すべてオンラインで結ばれ、一枚の利用カードで、どこでも借りられ、どこでも返すことができます。4月からは、桜木公民館図書室が加わり、中央図書館のほか13の地区図書館・分館、21の公民館図書室を結ぶネットワークとなります。ぜひ桜木公民館図書室を、地域の身近な本棚としてご利用いただきますよう、皆様のご利用をお待ちしております。



図書館ネットワークがさらに充実！ 桜木公民館図書室が4月オープン！



講座の様子

「図書館情報検索講座(初級)」を 開催しました！

「館内資料検索機(OPAC)やインターネットで図書館の所蔵資料を検索したいけれど、使い方がよくわからない」という声にお応えして、みやこ図書館では昨年12月18日、初心者の方を対象にした情報検索講座を実施しました。

機器の台数の都合上、若干名の募集にもかかわらず、7名もの参加をいただきました。はじめに20分程度の概略説明を行った後、実際にOPACを操作しながら資料の検索の仕方や予約の仕方、本棚での探し方等の実習を行い、全体で講座の所要時間は、1時間程度でした。おかげさまで参加者の皆さんから、有意義な講座だったとの感想をいただきました。また、このような検索講座をこれからも開いてほしいという声も寄せられました。

みやこ図書館では、3月19日に2回目の講座の開催を予定しています(定員は先着4名まで。内容は1回目と同じです)。お申込みは、みやこ図書館まで電話(043-233-8333)または直接窓口へ。

図書館市民講座を新たに開設しました! 今年度のテーマは 「司法改革と裁判員制度」

図書館では、市民の皆さんの「こんなことを知りたい」というご要望にお応えするため、市民生活に関わりの深いテーマを取り上げ、資料紹介も合わせて行う講座(図書館市民講座)を新たに開設しました。

今年度は、平成21年5月21日からの裁判員制度の開始を前に、「司法改革と裁判員制度」をテーマに行いました(下表参照)。

中央図書館の講座は、昨年の12月20日、生涯学習センターとの共催で開催し、講師として、千葉地方検察庁佐倉支部統括検務官の川島茂氏、千葉地方検察庁検務専門官の鈴木俊博氏にお越しいただき、30名の方が参加されました。

DVD「裁判員制度 もしもあなたが選ばれたら」(法務省/企画・製作・図書館で所蔵しており、貸出可能)の鑑賞後、講師から司法制度改革の概要と、その大きな柱であり、選挙権を持つ誰もが選ばれる可能性のある裁判員制度についての説明が行われました。現行制度との違いや裁判員の役割、安心して参加できるための制度の紹介などに加え、千葉地方検察庁で実施している模擬裁判の紹介もありました。

最後の質疑応答の時間には、予定の終了時刻を過ぎるほどの多くの質問が出されました。裁判員制度の根本の意義を問い直すような質問や死刑・終身刑制度の問題にまで及ぶ質問もあり、参加された市民の方々の裁判員制度に対する関心の強さがうかがえました。

図書館では、裁判員制度について調べたい方のための関連資料リストや調べ方ガイド「裁判員制度について調べてみよう!」を作成し、展示に合わせて配布しました。また、中央図書館では新聞の特集記事(平成20年分)もまとめて閲覧できるようにしました。

図書館市民講座「司法改革と裁判員制度」開催状況

開催日	主催館(会場)	参加者数	関連資料展示期間
9/20(土)	花見川図書館	21人	9/2(火)~9/27(土)
10/11(土)	緑図書館	18人	9/11(木)~10/11(土)
10/18(土)	美浜図書館 (会場:高洲コミュニティセンター)	14人	10/1(水)~10/18(土)
11/1(土)	花見川団地分館	8人	10/17(金)~11/5(水)
11/15(土)	若葉図書館(会場:千城台公民館)	12人	10/1(水)~11/19(水)
11/29(土)	若葉図書館泉分館・白井公民館共催 (会場:白井公民館)	15人	10/1(水)~11/30(日)
12/13(土)	稲毛図書館	15人	12/4(木)~12/17(水)
12/20(土)	中央図書館・生涯学習センター共催 (会場:生涯学習センター)	30人	10/17(金)~1/14(水)
1/17(土)	みやこ図書館	10人	12/19(金)~2/10(火)

※資料展示や配布資料については、千葉地方検察庁、千葉地方裁判所及び日本司法支援センター(法テラス)千葉地方事務所のご協力をいただきました。



中央図書館での講座・資料展示の様子



「ササツとわかる最新「花粉症」治療法」

大久保公裕／著 講談社 2008

分類493.14

花粉症は、一回発症すると一生付き合っていかなければならない病気とされています。花粉症を治すために、現在日本では「薬物療法」「手術療法」「減感作療法」の3種類の治療法が行われているとのこと。効果はどれも一長一短で、即完治とはいかないのが現状だそうです。本書では、花粉症の基礎知識の他に、予防法や最新治療法などが専門知識のない方にもわかりやすく紹介されています。

「花粉症 健康双書 家庭でできる漢方」

仙頭正四郎／編著 農山漁村文化協会 2007

分類493.14

花粉症は体の防衛本能であり、むやみに薬に頼らず自然な形で直していこう、という考えから、本書では、漢方や日頃の食事、生活習慣、ツボ、気功療法などに、体に無理をさせず、家庭で手軽にできる花粉症対策を紹介しています。



「花粉症の最新治療 改訂新版」

齋藤 洋三／著 主婦と生活社 2007

分類493.14

本書の作者は、日光で「スギ花粉症」を発見し、命名した医師です。本書では、いまや国民病ともいえる花粉症についての詳しい対処法が書かれています。また、医師まかせではなく、日常生活の工夫による予防の大切さを説いています。



「花粉症 専門のお医者さんが語るQ&A 改訂新版」

大塚博邦／著 保健同人社 2007

分類493.14

アレルギー病の専門医が書いた、花粉症についての最新情報を記した本です。花粉症に関する基礎知識から、治療法や予防に向けての普段の生活習慣についてまで、Q&A形式で分かりやすく書かれています。

「知っておきたい花粉症の予防と治療」

山川卓也／監修 プテック社 2004

分類493.14

本書では、花粉症発症までのメカニズムや花粉症治療の様々なアプローチ、症状ごとの治療法、日常生活での注意点や花粉症対策商品などが紹介されています。イラストや商品の写真も掲載されていて、わかりやすいです。

「間違いと危ないくすりののみ方」

杉山隆／著 日本文芸社 2004

分類499.1

花粉症のシーズンになる少し前から、症状を軽減するために薬を服用しはじめる方もいるかと思いますが、しかし、薬の飲み方によっては、効果が弱まったり、逆に思わぬ副作用によって症状を悪化させてしまうこともあるそうです。本書では、様々な薬の「成分の効果や特色」とともに、「危ない使い方」や「危ない飲み合わせ」などを紹介しています。正しい薬の知識を得て、安全・快適に花粉症シーズンを乗り切りましょう。



【参考】件名検索について

「件名」とは、資料の主題(テーマ)を表す言葉です。件名で検索を行うと、そのテーマの資料をまとめて検索することができます。例えば「花粉症」という言葉で、件名検索を行うと、書名に「花粉症」が含まれていなくても、探しているテーマ(花粉症)と一致する資料を探すことができます。検索画面では、通常、検索条件項目が「書名」となっていますが、この項目を「件名」に変更することで件名検索を行うことができます。ただし、件名として用いられている言葉は、書誌用の特定の言葉であり、また、すべての資料に件名が付与されているわけでもありません。

レファレンス事例

17

千葉県には活断層があるのですか？

『新編日本の活断層(活断層研究会/編 東京大学出版会 1991)』によりますと、千葉県には「東京湾北縁断層」と「鴨川低地断層帯」の活断層が存在すると推定されています。

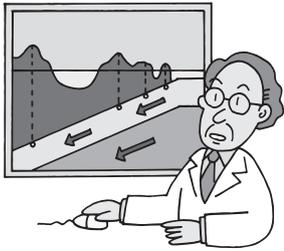
千葉県ホームページ内の千葉県災害ポータルサイトには、千葉県は平成9年度に「東京湾北縁断層」、平成10年度から平成12年度にかけて「鴨川低地断層帯」の活断層調査を実施したとあります。

文部科学省研究開発局地震調査研究推進本部地震調査委員会は、県の調査結果やこれまでの調査・研究成果に基づいて、平成12年に「東京湾北縁断層」は活断層ではないと公表し、「鴨川低地断層帯」については平成16年に活断層としての確実な証拠に乏しいと公表しました(地震調査研究推進本部ホームページにて詳細はご覧いただけます)。

現時点では、千葉県下には活断層は確認されていないと言えます。

千葉県の断層について調べるなら、地域・行政資料の『東京湾北縁断層に関する調査成果報告書(概要版)』、『鴨川低地断層帯に関する調査 概要版』や『活断層調査・地下構造調査結果と地震防災』、『千葉県地震被害想定調査報告書 平成19年度』などが参考になります。

日本は地震列島といわれ、国土面積は小さいながらも世界の地震の2割が日本周辺で発生している程、地震活動が活発な地域です。私たちが暮らしている千葉県の地下構造がどうなっているのかを知ることも、防災への備えの一つになるのではないのでしょうか。



耳マーク表示板を設置しています！

千葉市図書館では、窓口に筆談対応表示板(耳マーク表示板)を設置しています。

耳の不自由な方は、外見からは障害が分かりにくいため、誤解をされたり、不利益を受けたり、危険にさらされたりするなど、社会生活を送るうえでの不安は少なくありません。このため、周囲に耳が不自由なことを知らせる必要があるということで考案されたものが、「耳マーク」です。このマークの形は、耳に音が入ってくる様子を矢印で示し、聞き手が一心に聞き取ろうとする姿を表したものです。このマークを提示された場合は、相手の耳が不自由であることを理解し、コミュニケーションの方法に配慮する必要があります。

千葉市図書館では、耳マーク表示板を図書館の窓口を設置することで、応対する職員が筆談をする用意があることを示し、耳の不自由な方から筆談等の援助の依頼がしやすい環境を整えています。

この他、予約された資料がご用意できた場合の連絡方法として、FAXやEメールを選択でき、中央図書館では、日本語字幕の選択できるDVDや日常生活の情報が載っている「日本聴力障害新聞(財団法人全日本聾哑連盟発行)」を所蔵しております。



耳マーク表示板

Canon代理店

快適オフィスのパートナー

OA機器/事務用品/オフィス家具
パソコン/理化機器

事務用品からOA機器のご相談
多少に拘らずご相談下さい！
全社員全力で対応します！

京葉事務器株式会社

(043)227-8668(代) Fax(043)222-6176
千葉市中央区旭町17-1

銚子店 (0479)22-3515(代) 銚子市新生町2-12-5

返却期限を守りましょう！

図書館の資料は、市民の皆さんの大切な財産です。次に利用するため、返却期限を守ってご利用ください。